

震災支援した東北の朝鮮学校

国際医療救援団体のAMD A

(本部・岡山市)は、

東日本大震災で被災した東

北朝鮮初中級学校(仙台市)

の生徒に奨学金を支給し

た。同校が震災直後、寄せら

れた支援物資を日本人の避

難所に分配した活動に共感

したもので、尹鍾哲校長

は「朝鮮学校の授業料無償

化が実現しないなか、日本

の学校と同じように支給し

てくれた」と感謝している。

尹校長によると、震災後、

同校では在日コリアンや近

所の住民ら約50人が避難生

活を送り、全国の在日コリ

アンから食料や医薬品など

の救援物資が届いた。一人

でも多くの人に物資を届け

ようと、同校の避難者たち

は食事を朝夕の2回に制限

し、近くの小学校や市民セ

ンターなどにそれぞれ20

0人分のおにぎりを握って

届けた。また中学校で炊き

出しなどもした。尹校長は

「震災に国境などない。み

んなで難局を乗り切るのに

共感した！ AMD Aが奨学金

必死だった」と振り返る。

人が対象となり、同校では

震災後、AMD Aの普波

中級部(中学生)の11人(13

歳代表は医療関係の仕事を

15歳)が受け取った。同

目指す被災地の高校生への

校への奨学金は、被災地支

援として海外からAMD A

奨学金支給を計画。ノンフ

イクション作家の高賢侑

に贈られた寄付金を充て

さん(64)から在日コリアン

た。普波代表は「(同校の)

らの支援活動を聞かされ、

被災しながらの人助けは、

同校への支給も決めた。

AMD Aのモットーである

奨学金は、高校などに在

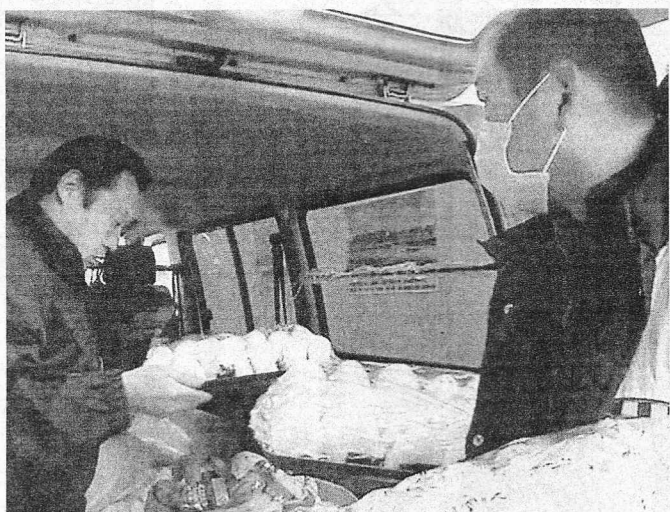
相互扶助の精神と一致す

学する希望者に年間18万円

る」と話している。

を支給。これまでに7校84

【石川勝義】



仙台市の避難所におにぎりを届ける東北朝鮮初中級学校の関係者たち—記録映画「東日本大震災 東北朝鮮学校の記録 2011. 3.15—3.20」から(尹校長提供)